

天保
十二年
吉原
細見



揚代金直段附合印平日定

大徳寺の太人世

新造附金壹兩壹分
昼夜 金三分
 新造附夜半金貳分

新造附金三分
不申
 新造附夜半金三分
金貳分

昼夜共金三分
 夜半金貳分
見世出居 昼夜
 新造附夜半金貳分
金壹分

新造附金壹兩
昼夜
 座敷持印夜半金貳分
金壹分

新造附金三分
昼夜
 座敷持印夜半金貳分
金壹分

新造附夜半金三分
金貳分
 座敷持印夜半金壹分
金貳分

新造附不申金貳分
 座敷持印夜半金壹分
金貳分

すはらぎのまぐさ

おきしほのまぐさ

むけふしのやうい家名のふ

あかき

年中月次りん日

正月 松の内

三月 三日 四日

五月 五日 六日

七月 七日 十五日 十六日

八月 朔日

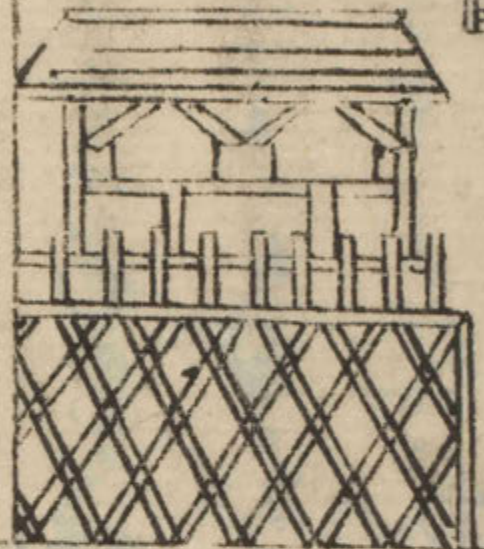
九月 九日

十月 止日

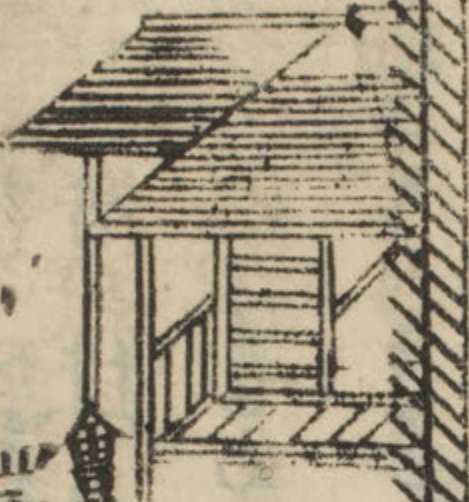


らん水

樹島

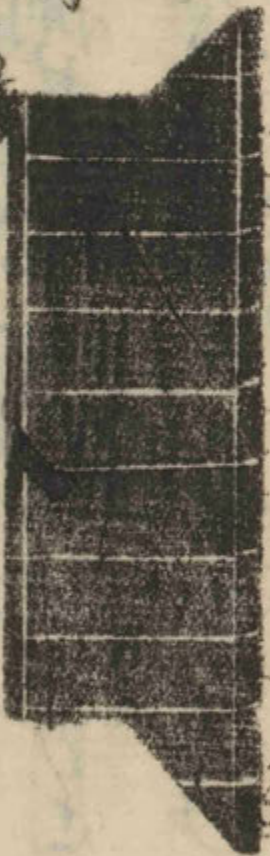


正位
吉徳稲荷大明神



會所

山郎共



吉徳稲荷大明神
吉徳稲荷大明神
吉徳稲荷大明神



大和や
よるのや
さき
ひん

大門

8
7
6
5
4
3
2
1

三

ひかり 光る
近江の国
○平一三郎入口
きりぎりす
あまをたて
いせなる
はなをたて
むねなる
○江一三郎入口
大坂をたて
あまをたて

ちんちん
かこい

○揚子河口
表桑の部
ひんちん
ひんちん
ひんちん
ひんちん
ひんちん

井合

市井

三つふり
ひんちん
ひんちん
ひんちん
ひんちん
ひんちん
ひんちん
ひんちん

○角田入口

三つふり
ひんちん
ひんちん
ひんちん
ひんちん
ひんちん
ひんちん
ひんちん

平の巻七

万の巻七

白本の巻七

おきと巻七

おきと巻七

万の巻七

おきと巻七

おきと巻七

おきと巻七

おきと巻七

おきと巻七

おきと巻七

おきと巻七

おきと巻七

万の巻七

近江守

柳家

近江守

近江守

揚州

近江守

近江守

近江守

近江守

近江守

近江守

近江守

近江守

近江守

近江守

近江守

天竺寺

天竺寺

天竺寺

天竺寺

天竺寺

秋葉山

常燈明

水道尻



[illegible]

江戸所書目合

朱維屏書



法欽山自唐千名
木刺味料來府山耶山今俗人

謝安石

己未

今據後山山名不與後山山名同
里山花門里向後山山名不與後山山名同
里山花門里向後山山名不與後山山名同
里山花門里向後山山名不與後山山名同
里山花門里向後山山名不與後山山名同
里山花門里向後山山名不與後山山名同
里山花門里向後山山名不與後山山名同
里山花門里向後山山名不與後山山名同
里山花門里向後山山名不與後山山名同
里山花門里向後山山名不與後山山名同

和泉寺

和泉寺

和泉寺
和泉寺
和泉寺
和泉寺
和泉寺
和泉寺
和泉寺
和泉寺
和泉寺
和泉寺



和泉寺兵衛

和泉寺

和泉寺
和泉寺
和泉寺
和泉寺
和泉寺
和泉寺
和泉寺
和泉寺
和泉寺
和泉寺

卷之六

[illegible]

卷之四

卷之四

業員兼編輯部



玉璽歌



黎浦
 大里
 淡基
 瓦山
 勝亭
 泉列
 清石
 袖芝

●松坂屋榮代

尾山 警忠 安助 代雲 方歌

於於於美代墨八千計勝
子加沃玉林苑苑界案山校

於於
次

二
三
四
五
六

人老無常 壽夭無常 貧富無常 貴賤無常

卷之四



山科 雲 初 千 紅 雜 廣 系

梅 松 菊 蘭 竹 菖蒲 芍藥 牡丹 芙蓉 木芙蓉 木蘭 木犀 木香 木通 木賊 木薑 木香 木通 木賊 木薑

三

五

田子田子田子

芳林經面成溪小斜
連方之江蘇補校

○ 敬告各股東

王國英

卷之六

素衣素袖初挂初朝
素衣素袖初挂初朝

蘇杭香石園花名錄
西山町紫苑山柳条

卷七



楊屋町三軒

若那屋

若那屋たえ

吉外山小清松七と人

康秋 雲井 玉子 加智 通海 長松 樓木 倉山

[illegible]

卷之六

卷之六

卷之六

卷之六

卷之六

卷之六

大雪山の山花水雲
 春の山花水雲
 秋の山花水雲
 冬雪の山花水雲

乙卯年正月廿二日
 乙卯年正月廿二日



乙卯年正月廿二日

芳林寺の山花水雲



我孫子色香 雲龍山 雲龍山 雲龍山

雲龍山 雲龍山 雲龍山

雲龍山 雲龍山 雲龍山

金屋油

Handwritten marginal notes on the right edge of the page.

Multiple columns of handwritten text, likely a list or index, located in the upper right section of the page.

九
屋
總
局

行
道
武
松
花
鹿
看
菊



平
野
屋

武
松
花
鹿
看
菊

平
野
屋
之
傳

Large block of handwritten text, organized in columns, located in the lower right section of the page.

Handwritten text at the bottom left corner.

大黒屋

三

卷之五

五

小五

二

ち

ちくちく
のこ

五ノ

...

25

三兄小若如妻小梅生去

花の
こころ
万葉
小まろ
やよひ

うしろ
さくらに
きんぎょ
あとの
うしろ

五

あきんきり
のくにのくに

劉長卿
為金
山
榮
陵
山
增

政田金

陸花林松百以大約春影在里
院山山板代門周業旺雲雲亮

小松里
 菊田
 小松里
 菊田

政田馬路

三

卷之三 長山縣志

為神者先春生為福至元為花奇
治味玄明莊園人山莊名畫山川

東野隱

此乃
 卷之
 一
 上
 卷
 一
 上



● 堰屋登茂

佳野 雲 疾 通 一 萬 千
黑 崇 松 背 涉 夜 松 大
山 臺 里 月 集 山 野

[illegible]

27

五納小虎村山田橋名九秋
田之井 咲井之橋に主を以て
五納小虎村山田橋名九秋

五納小虎村山田橋名九秋
田之井 咲井之橋に主を以て

五納小虎村山田橋名九秋
田之井 咲井之橋に主を以て

五納小虎村山田橋名九秋
田之井 咲井之橋に主を以て

八雲岩山

八雲岩山

ふのりか向



五納小虎村山田橋名九秋
田之井 咲井之橋に主を以て

五納小虎村山田橋名九秋
田之井 咲井之橋に主を以て

五納小虎村山田橋名九秋
田之井 咲井之橋に主を以て

五納小虎村山田橋名九秋
田之井 咲井之橋に主を以て

五納小虎村山田橋名九秋
田之井 咲井之橋に主を以て

五納小虎村山田橋名九秋
田之井 咲井之橋に主を以て

五納小虎村山田橋名九秋
田之井 咲井之橋に主を以て

卷之四

三

終本抄

五七

○丸也防十部

松花溪春令
月形系人山

卷之六

江松隱公前代
一教木里菊村浦春

丸

回引三四排
向かぬのち

待乳 奮

初玉花榜花袖
樓門捲山山浦

寶吉

花照林梅がえ八重菊

○大玉やのふ

● 龜老食淚邪

三
三
三

● 相模屋

三
三
三

● 同所屋



山山
山山
山山

相模屋

川
川
川

同所屋

大甲口

菱屋

菱屋
菱屋
菱屋

松葉屋

二
八
千
八
千
八
千

● 菱屋

● 松葉屋

松葉屋
松葉屋
松葉屋

三
三
三

三
三
三

十三

香山

香山

香山人

香山

香山

香山

香山

香山人

香山

香山



巴屋

香山

香山人

香山人

玉屋

玉屋

香山

香山人

香山人

香山人

森屋

○大坂屋以く

市 美 山 川 春 貞 子 代 木

山 木 山 木 山 木

山 木 山 木 山 木

東名屋

○東名屋以ま

子 子 子 子 子 子 子 子

山 木 山 木 山 木

山 木 山 木 山 木

山 木 山 木 山 木

山 木 山 木 山 木

1425

十四

平野屋

磐山

セト

雛菊 田菊 白菊 小春 幾年

サセ

尾張屋

セト

岩山 美山 花山

セト

標 子 小 雨 月 春 年 花 田

セト

大津田屋 〇 花山 小春 雛菊 幾年 白菊 田菊 雛菊 小春 幾年



まじり
のし
う

長森
町

人
○ 佐野 屋

あま
の
う

○ 大 屋

うしろ 長森 上 初 河
林 長 森 山 尾 末 川

佐 野 屋

長 森 山 尾 末 川
長 森 山 尾 末 川

大 屋

長 森 山 尾 末 川

九 近 江

菊 井
長 森 山 尾 末 川
長 森 山 尾 末 川

松

初 河
長 森 山 尾 末 川
長 森 山 尾 末 川

○ 九 近 江 山 尾 末 川

○ 佐 野 山 尾 末 川

五 井

あま
の
う

あま
の
う

卷之四

林小舟別去
之歸山石松門

○若秋屋豐次郎

劉氏

何道玄有妙藥九

李陳金松張金銀

蘇軾

角町入口

倉田屋

倉田屋



李 八重苑 子早
初極 子早
東雲 子早
婿浦 子早
每里 子早
任品 子早
和極 子早
吉野 子早
篠浦 子早
楊里 子早
春風 子早
去町 子早
以苑 子早

千

陳

附錄

樂

花里

さとの

中七

花のうた

山井里

山井里

山井里

山井里

山井里

山井里

山井里

山井里



山井里

山井里

山井里

Handwritten notes:

100
100
100
100
100

王右軍書
時為雷林本

東坡先生詩集卷之八

卷之五



叶屋

花枝松歌 赤松 緑木 赤松 市

叶屋樊之房

凌毒 宋河 東流 為集 百代 花徑 芽尾 繁滿 大里 松根 森茂 好里
 雲所 金槐 美香 改刺 小腔 伶菊 玉芝 松梅 紫浦 幼老 金嘆

つるつるつるつるつるつる

焚

金鑑

五ノ五ノ



琴吹 万葉 於江 唐琴 万葉 古助 東雲

八帳 常葉 萬葉 為河

鳥屋半兵衛

さうの
さうの
さうの
さうの
さうの
さうの
さうの

さうの

平松や 平松や 壱次郎

平松

壱次郎

平松や 壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

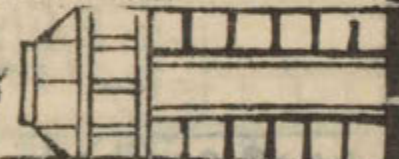
壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎

壱次郎



山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

四十一

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

[illegible]

海東唐土豆漿

香齋

[illegible]

袁氏町下目入

園屋

書畫寶鑑

岡本屋長兵衛

崇禎五年庚辰歲次

[illegible]

卷之六

[Handwritten signature]

五言古詩

葛公老拙為深憐
本從菊本去并
無病知為深憐
本從菊本去并

角賞金次郎



車林垂石山園來

福本

花照 金菊 金瓶 雞琴 雞菊 玉玉 名浦 雞山 孫生 松橋 松橋 小亭 也系

●福本屋波止

七歌

ひろく くらぶと くらぶと くらぶと くらぶと

疾



曉

花魁

卷七

保赤

如

初施

初

小

孝

夷野

多山

卷之五

崇山

卷之六

うむろ
やまど
むろど
うめろ
うろろ
きん

27

金剛經

寶

周恭王
長房時年
受山長祝
山長保壽
萬壽無疆

馬子國松陰寺防範松陰寺防範
馬子國松陰寺防範松陰寺防範

卷之四
 四

金剛經

金山志

卷之八

大

卷之七十七

大子黃人崇七爰
陝路雲光初補

七寶院 井秋葉町 春山

卷之四

新嘉坡大馬路



九龜屋

丸龜屋代

唐媛 芳尾 繁園 花里 夜去 雲井 赤繪 袋浦

大石 火相 尾車 惠臨 小少 常浦 棠好 小智 對琴 萬所 子高 長家 湛川 橋夫 極毫

松溪 芳林 雲石 黃子 吳山 初春 小春 公遠 玉川 飛菊 淡素 花雪 秋川 芳里

小島 花菱 玉藻 茂徳 義孝 公家代 杉立 新田 井

正一位

開運稻荷大明神

小石山

卷之六

松子類

藥

普

張氏

卷之五

雞
群

京省三十四道四十一里

梅之影如舞

林山

黒い人
あまの
うらな

五

をりやみ

五松碑花
川人花山

行初卷

うむあ
うけと
あつり

和むるや実を

美々美

あづまの山

大あくや五松

琴

松江の
しんがし

とていふ

つるが
まき
まき
まき
まき

尾張屋伊代

おのゝ
おのゝ
おのゝ
おのゝ

袖
袖
袖
袖

尾張屋伊代

おのゝ
おのゝ
おのゝ
おのゝ

尾張屋

おのゝ
おのゝ
おのゝ
おのゝ

同

越後屋

おのゝ
おのゝ
おのゝ
おのゝ

越後屋

おのゝ
おのゝ
おのゝ
おのゝ

おのゝ
おのゝ
おのゝ
おのゝ

小倉

小倉

おのゝ
おのゝ
おのゝ
おのゝ

神
大明
荷
助
九郎
正位

朝日如來
惠心僧都作
九屋基有門安置

米井澤

〇つり〇見世の形

峯川

林あまやゆき

八重花 今ま

あまやゆき

八重花

田原若菜

つる川

三毛やゆき

松

松やゆき

あまやゆき

あまやゆき

あまやゆき

あまやゆき

あまやゆき

あまやゆき

あまやゆき

あまやゆき

あまやゆき

Handwritten notes in the right margin, including the characters "三" (three) and "六" (six).

1111

Handwritten text in the upper right section of the page, consisting of several lines of cursive script.

Handwritten text in the middle section of the page, appearing as a single line of script.

Handwritten text in the lower section of the page, including a large circular seal or stamp on the left side and several lines of script to its right.

男藝者之部

十寸見河洲

岸沢造酒藏

菅野忠次郎

荻江佐吉

富本豊美大夫

常盤澤文縁

清元徳兵衛

富本八十太夫

清元鳴海太夫

都民中

十寸見東洲

菅野長次

岸沢松藏

清元秀太夫

女藝者之部

さくらさくら

つるさくら

なつ子やまきた

いとかめやまきた

かついわやまきた

やすさとたまき

もんあでかんぢう

なめちよそのこ

でんみきおきおね

まるまきぬひつま

さくらひさつゆえん

たうひるゆるく

きんせんかるすた

とやとせわろひで

ししししし

鶴沢幸二

清元倉太夫

清元宮古太夫

富本竹作

富本豊和太夫

林屋鯉舛

菅野平次

半治新口

霍澤市造

富本清次

清元政治

都梅中

富本与佐太夫

常盤津静太夫

富本斎二

櫻川常次郎

二十三

とらたみすま

ききとせきよ

かくむらま

たるまらちる

もよるきち

いせゆみま

そあふとた

たやさわら

ひろかうい

あもまうた

とろよりい

あさかねや

とろさなつ

のふあひさ

世話役

平野屋傳七
大坂屋五丁

田町編笠茶屋之部

伴や新六	通地田屋徳吉	福井や数八	新松本や七郎
修勢や忠七	鈴鈴木たけ	毒や清三	
中野や盛す	金やひやく	金のせや七郎	
松本や修勢	この名やけん	不てのや友三郎	
長谷川や勘次郎	幼道江や安五郎	八郎とや吉三郎	
龜甲や盛を	徳吉やすゑ	田毎や依七	
鈴吉や吉次郎	中や徳吉	丸や兄せ	
川越やいふ	山崎や吉三郎	たろや清助	
赤やすゑ	木村やうふ	相次や吉三郎	
ひし松や文吉	鶴を盛吉三郎	新吉三やたろ	
さうとや長八	銭おや源次郎	吉三郎やいふ	
あふとや吉三郎	龜下徳や吉三郎		

山谷堀船病之部

長巳やきん

長巳やきん

長巳やきん

長巳やきん

長巳やきん

長巳やきん

長巳やきん

長巳やきん

長巳やきん

長巳やきん

長巳やきん

長巳やきん

長巳やきん

長巳やきん

長巳やきん

大坂や

大坂や

大坂や

大坂や

大坂や

大坂や

大坂や

大坂や

大坂や

大坂や

大坂や

大坂や

大坂や

大坂や

竹

竹

竹

竹

竹

竹

竹

竹

竹

竹

竹

竹

竹

竹

會所舟持之部

得沢登鉄あう
さうがな長ひう
竹登鉄あう
多考う登者ひう

中より登源助
金 忍に云湧
川鉄登登あう

三河登徳ひう
川流登勇義
長考登七多求

大津登義者
河内登義者ひう
今里う登者云湧

龍泉寺町茶屋之部

松本登あ
のわう登及あう
登木登きく
松の尾な
か

井角登い
ちをう登義八
川鉄登源義求
多田登さ
よ

ひー登徳あ
竹 登徳義求
泉の登徳義求
和泉登保う

上品登者け
吉本登修あ
中島登ち代
和泉登義者あ
か

をう登者あ
あ己登徳義求
就登徳義求
か
登の徳

日出登市あ
あ己登徳助
和泉登義求
中
登生さ

いづ登者あ
あ己登徳助
中付登徳義求
上品登久義求

平代登者あ
松村登の徳
千年登徳義求
代

山本登せ
んさう登義助
大和登てう

天保十一
庚子

改所
浅草
北馬道

小泉忠五郎

秋改

版元
小傳馬
三丁目

伊勢屋三次郎
山下半共衛

